令和7年1月22日

各役員・所属団体長・会員様

習志野市剣道連盟
会長 土橋 武士

剣道五・四段審査会の開催について

標記審査会を下記により実施致します。各団体にあつては会員に周知せられ手続きをお願いします。
なお、受審段位によって受付時間が異なりますのでご注意ください。

----- 記 -----

1. 期 日 令和7年3月8日(土) ※五・四段の開始式終了後の受付はいたしません。
【五段】 午前 8時50分～ 9時10分受付(時間厳守) 9時30分 開始予定
【四段】 午後12時30分～12時50分受付(原則) 13時00分 開始予定
(五段審査終了時間により変動有)
2. 場 所 千葉県武道館 千葉市稲毛区天台町323 当日連絡先 070-1345-8483
3. 受審資格
(1) 前段取得 ア 四段は令和4年3月31日以前に三段を取得した者
イ 五段は令和3年3月31日以前に四段を取得した者
(2) 年齢基準は審査当日とする。
4. 申 込
(1) 申込期日 令和7年2月18日(火) 必着(習志野締め切り)
(2) 申込先 〒274-0825 船橋市前原西6-5-1-303
習志野市剣道連盟事務局 堀内宛(Tel: 090-8107-1335)
(3) 様 式 各団体一括所定の申込書によること。
5. 審査料(習志野審査料)
●四段 10,000円 ●五段 12,000円 (申込と同時に納入)
6. 審査科目
(1) 実技(面マスク 又は シールド のいずれかを着用してください)
(2) 日本剣道形(四・五段共太刀7本、小太刀3本)
(3) 学科(実技合格者のみ提出) 下記学科問題(各段位3問)の解答を指定の解答用紙にボールペン(黒)で記し 指定のサイズ(長3 縦235mm×横120の封筒に三つ折で入れて審査会場に持参のこと。
ア. それぞれ1行目に番号と問題を書き、次の行から解答を記入のこと。
イ. 受付にて受審番号を確認後、解答用紙に記入のこと。
ウ. 封筒にも受審番号と氏名をボールペンで記入のこと。
★ 学科特例措置 五段受審者(実技合格者のみ提出) 社会体育指導員剣道初級の認定を受けた者は、当該認定をもって学科合格に 替えるものとするので、認定証のコピーを提出(上記指定の封筒に入れウ. に従う)すること。

7.その他

- (1) 申込書に段位別の通し番号を付けること。
- (2) 前段を旧姓で登録した者は、()で旧姓を記入すること。
- (3) 審査料については、申込みと同時に納入し、以後返金はしない。
- (4) 越境受審は認めませんので受付の際特に注意のこと。
- (5) 実技合格者で剣道形の受審をしない、または学科の提出の出来ない場合は 実技合格は取り消しになり最初からの受審になります。
- (6) 当日「保険証」を必ずお持ち下さい。

※ 当日、合格者本人による仮登録を行います。つきましては、受審者に予めその旨を知らせ 登録料（五段 19,000円 四段 13,000円）と、書類記入のための筆記具（ボールペン）をご準備ください

< 学 科 問 題 >

～ 千葉県剣道連盟発刊「剣道学科（初段～五段）・審査の問題と解答例」より出題 ～

- 【五段】**
- 1 全剣連制定の剣道の理念及び剣道修練の心構えを書きなさい。
 - 2 守破離について述べなさい。
 - 3 手の内の冴えについて述べなさい。
- 【四段】**
- 1 全剣連制定の剣道の理念及び剣道修練の心構えを書きなさい。
 - 2 初心者指導上の留意点について述べなさい。
 - 3 打突の機会について書きなさい。

※ 解答用紙1枚に記入しきれない場合は、同用紙の裏面を使用して下さい。